

平成21年度第3回兵庫労働局公共調達監視委員会議事概要

平成21年度第3回公共調達監視委員会を平成21年11月25日(水)に兵庫労働局16階中会議室において開催いたしました。

その審議の内容は下記のとおりです。

1 審査対象期間 平成21年7月1日～平成21年9月30日

2 公共調達審査会審議結果報告(公共調達審査会委員長)

平成21年10月23日に開催しました公共調達審査会は、委員3名の出席により、対象期間が平成21年7月1日から9月30日の間の契約締結案件14件を審議いたしました結果、全案件について、適正な処理であると判断いたしました。

3 抽出結果の報告(抽出担当委員)

抽出担当委員より、対象期間は平成21年7月1日から平成21年9月30日まで、対象案件は競争入札13件、随意契約1件の14件となっており、全ての案件を対象とする報告がなされた。

4 対象案件の審議

各対象案件について、事務局から説明。

今回の審議対象案件は、一般競争入札による工事関係案件2件、役務関係案件3件、物品関係案件8件、随意契約による土地建物借料関係案件1件となっております。

別表、公共調達監視委員会審議対象一覧表に沿って、各案件を説明。

委員 役務1番の機械警備業務委託契約について、かなり落札率が低いですが去年まではどのような契約になっていたのか。

局 契約は平成19年度から随意契約により実施、今年度から一般競争入札を行っています。

委員 機械警備については、最初に契約した年は機器設置等初期投資が必要であり、高くなるのは分かるが、その後はランニングコストで済むと思われる。機器設置の費用等が計上されるのは本来1年目だけではないのですか。

予定価格自体が、もともと高すぎたのではないですか。

局 昨年度契約実績に基づき予定価格を立てたが、予想以上に低い金額となり驚いている部分があります。来年度以降は、予定価格を下げることになると思います。

委員 本来は、機械警備にかかる機器は、業者が負担すべきものとも思いますね。機器が入っている関係で、来年度以降も応札者は1者しかないでしょうね。

局 可能性としてそうなるかもしれませんが、適正に一般競争入札を行うことになります。

委員 役務2番の改修工事設計業務委託契約も低いですが、落札率が低い理由を業者には確認するのですか。

局 低価格調査を実施していますが、1000万以上の契約に限られます。低くなる理由としては、人件費コストの計算等により、大きく変わる場合が考えられます。

委員 何かが抜けているというようなことはないのですか。

局 それはありません。業者が契約を取りたいという意思表示として下げてくる場合があります。

委員 全般にあまり関係のない話になりますが、物品6番の自転車の購入ですが、自転車でどのような業務を行うのですか。

局 緊急雇用対策の一環としてハローワークで求人開拓員を増員し、求人開拓のため事業所へ訪問するため自転車を活用しています。車を増やすことはできませんので、坂道等にも対応できるよう電動自転車を導入し、管内を機動的に回っています。

委員 自転車の設置はどこですか。

局 それぞれのハローワークに設置しています。

委員 物品1番の雇用保険受給資格者のしおりですが、これは内容が毎年変わるのですか。

局 基本的には大きく変わりませんが、法改正等により金額の変更等があります。落札業者は原稿ベースの版を持っていると思われることから有利にはなります。

委員 物品4番のハローワーク助成金デスク備品購入について、予定価格の積算はどのように行ったのですか。

局 今回は、各備品のメーカー指定を行わなかったことから、実績のないものについてはカタログの定価金額の低いものを根拠に予定価格を積算したので、高くなったものと思われます。実績のあるものについては、値引き額を含んで積算しております。

5 審議結果（委員長）

本日、審議を行った案件について、特に不適切又は改善すべきと思われる点はなかったと思いますが、両委員ともご異議ありませんでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、運営要綱第5条第4項のとおり、委員の多数をもって決したと認めます。

また、運営要綱第5条第2項により、本日の議事の概要は、これを公表（ホームページへの掲載）するとともに、審議内容を兵庫労働局長へ報告することといたします。

6 閉会